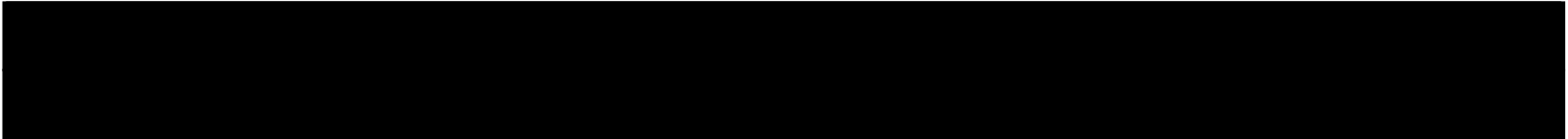
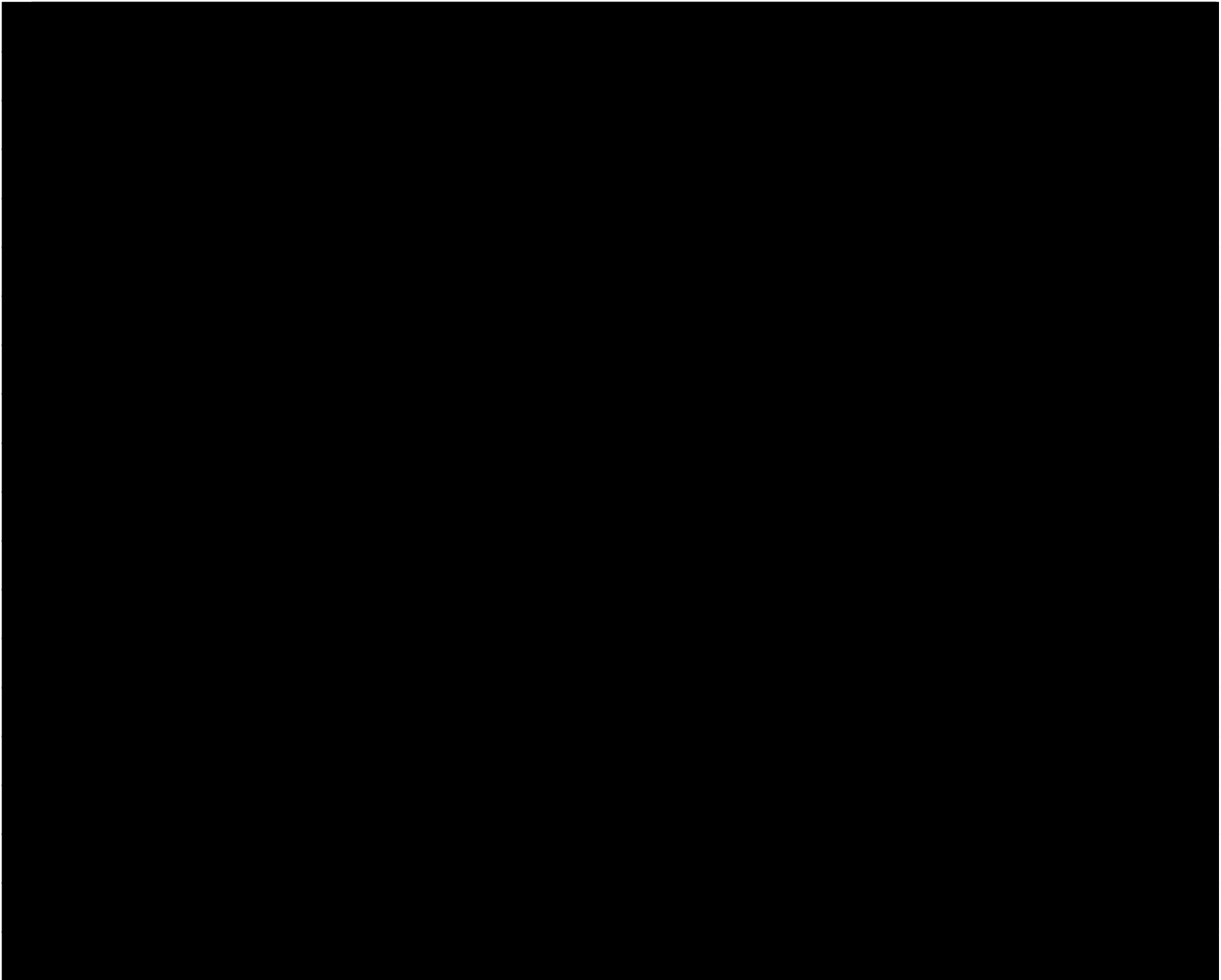


2 0 2 6 年度大学院博士前期課程学内選考試験問題

研 究 科 名	科 目 名
教育学研究科 教育学専攻 臨床心理学専修	英 語 (No.1)

【問題 1】以下の英文を和訳しなさい。



出典 : Irarrázaval, L., & Kalawski, J. P. (2022). Phenomenological considerations on empathy and emotions in psychotherapy. *Frontiers in psychology*, 13, 1000059.

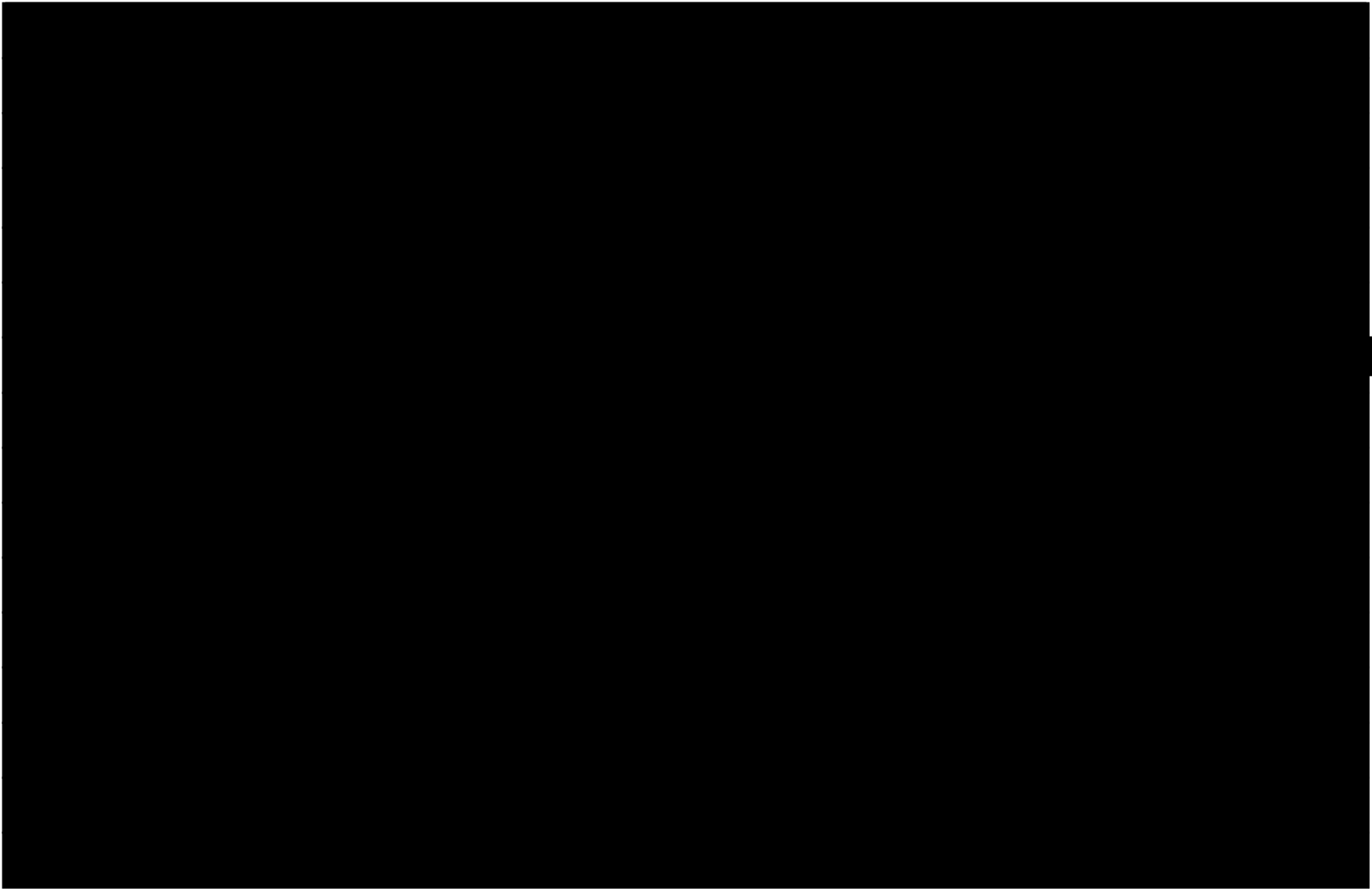
2026年度大学院博士前期課程学内選考試験問題

研 究 科 名	科 目 名
教育学研究科 教育学専攻 臨床心理学専修	英 語 (No.2)

【問題2】 選択性緘黙（selective mutism）に関する以下の英文を和訳しなさい。



(中略)



(注) the Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders-5 : 精神疾患の診断・統計マニュアル第5版

出典) Steains, S.Y., Malouff, J.M. & Schutte, N.S. (2021). Efficacy of psychological interventions for selective mutism in children: A meta-analysis of randomized controlled trials. *Child: care, health and development*, 47(6), 771-781.

出題の意図 : 本問題は、大学院における研究ならびに臨床実践に関する学習の前提となる心理学に関する学術論文の内容を正しく理解し、日本語で適切に表現する力を評価することを目的とする。

採点のポイント :

- ①原文の意味を概ね正しく理解していること。
- ②読み手が速やかに誤解なく理解できるような日本語の文章として訳せていること。